

変形性膝関節症の治療のために人工膝関節全置換術の経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター整形外科では、上記の病気で治療のために人工関節全置換術を受けた方のカルテ情報や検査画像を使用し、臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

変形性膝関節症患者を対象とした人工膝関節全置換術における内側関節包縦切開が術中ギャップに与える影響の研究

【研究の目的】

変形性膝関節症患者に対して人工膝関節全置換術を行った患者さんの診療記録を使用して内側関節包縦切開が術中ギャップに与える影響について明らかにする。

【対象となる方】

変形性膝関節症の患者さんで、2021年11月から2023年4月の間に初めて人工膝関節全置換術を受けた方

【使用する診療情報】

カルテ情報：年齢、性別、身長、体重、罹患側、関節可動域、
手術記録：インプラントサイズ、内側関節包の縦切開前後の大腿骨と脛骨の隙間の距離
レントゲン画像検査、

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日（2023年5月23日）から2024年3月31日まで実施され、60名の患者さんの医療情報を利用させていただく予定です。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

【結果の公表】

この研究の成果は、日本整形外科学会、日本人工関節学会をはじめ、国内外の各種学術集会や学術雑誌等で発表される予定ですが、その際も患者さまを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 整形外科 片桐 洋樹（講師）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷2-1-50
獨協医科大学埼玉医療センター 整形外科 担当者： 片桐 洋樹（講師）
電話番号：048-965-8545（整形外科医局直通）
Fax 番号：048-965-8545
問い合わせ受付： 平日（月～金）9:00～17:00
(代理の事務担当者が要件を伺い、研究担当者からの返答は後日折り返しの電話となる点をあらかじめご了承ください。)

以上